

時代を駆け抜けた 65 の名列車の栄光の足跡を振り返る

キャンブックス

『関西発の名列車 山陽最急行からトワイライトエクスプレスまで』

2016年11月29日(火) 発売

JTB グループで旅行関連情報の出版・販売、Web 関連事業を手がける株式会社 JTB パブリッシング (東京都新宿区、代表取締役社長：里見雅行) は、キャンブックスシリーズ最新刊『関西発の名列車 山陽最急行からトワイライトエクスプレスまで』を、2016年11月29日(火)に発売します。

関西地区は、東海道、山陽、北陸、紀勢、山陰など、各幹線が集まっており、特に車両面において列車のバラエティに富んだエリアです。また、運転方式などにおいて関西独特の環境があり、後に名列車と呼ばれる列車が多数登場しています。

本書では、古くは山陽最急行からトワイライトエクスプレスまで、関西の鉄道の発展とその歴史に名を残す 65 の列車について、往時の写真や時刻表、編成図などを交えながら、名列車と言われる所以を個々に分析、解説しています。

さらに、名列車の始発駅である大阪や京都といったターミナル駅についても、その歴史と列車との関係を辿っています。巻末には国鉄～JR 関西圏運輸関連略年表を掲載し、資料としてもご活用いただけます。

<紹介内容一部>

- ・阪神間鉄道開業から敗戦まで 山陽鉄道最急行の登場、官民各鉄道の盛衰、東海道特急列車など
- ・戦後復興の時代 急行の復活と準急の登場、愛称名命名、客車から電車、気動車へ
- ・電車・気動車による優等列車の発展 青大将、こだま、彗星、東海道電車急行、気動車特急など
- ・新幹線の時代へ 関西発着ブルートレインの隆盛、寝台電車特急「月光」、万博輸送など
- ・優等列車の特急一極化 エル特急の王者「雷鳥」、在来線最長距離特急「白鳥」、新快速登場など
- ・花開く JR 西日本オリジナルの列車 「サンダーバード」、「トワイライトエクスプレス」など

<著者紹介>

寺本 光照 (てらもと みつてる)

1950年大阪生まれ。鉄道史研究者、鉄道作家。鉄道史とくに列車史に詳しく、鉄道書などの連載多数。おもな著書に『国鉄・JR 悲運の車両たち』、『国鉄・JR 悲運の特急・急行列車 50 選』、『時刻表でたどる新幹線発達史』『さよなら急行列車』(以上キャンブックス・JTB パブリッシング)、『国鉄・JR 列車名大辞典』(帝国書院)など

<書誌概要>

- 【書名】 関西発の名列車 山陽最急行からトワイライトエクスプレスまで
- 【定価】 1,900円 (税別) 【判型】 A5判、192ページ
- 【発売日】 2016年11月29日 (火) 【発行】 JTBパブリッシング
- 【販売】 全国の書店



<報道関係の方からのお問い合わせ先>
JTB広報室 03-5796-5833

<一般のお客様からのお問い合わせ先>
JTB パブリッシング 直販課 03-6888-7893